

ふりがな 氏名	かわい れいこ 河合 玲子	職名	准教授
取得学位	修士(芸術)	学会での受賞歴	愛知県立芸術大学音楽振興会 中村桃子賞
主な担当科目	保育内容の理解と方法(音楽)、歌とピアノの技術、子どもの遊びと音楽、 保育内容演習(表現2)、総合表現演習、保育者養成基礎講座、保育者養成発展講座、 保育者養成実践講座		
所属学会	全日本音楽教育研究会、日本音楽学会、全国大学音楽教育学会、日本学校音楽教育実践 学会日本保育学会、リミック研究センター、日本風俗史学会、日本美術教育学会		

◆ 教育業績

事項	実施 年月(日)	概要
●保育学科専攻の学生のための授業 -保育表現技術(音楽1)-	平成 29～ 30 年度 各 4 月～8 月	保育における音楽的实践に必要な基本的知識と技術の習得のために、少人数のグループで音楽理論の授業を行い、ピアノ演奏法の個別指導を行った。音楽理論では、少人数のグループ指導ということもあり、授業の進度に沿って内容の確認を行い、自習用問題課題の配布等で理解を深めるようにした。ピアノ個人指導では、理論を基にして正しい基礎的技術の向上のために其々のスキルに合わせて指導を行った。
-保育内容の理解と方法(音楽)-	令和元年度～令和3 年度 各 4 月～8 月	保育における音楽的实践に必要な基本的知識と技術の習得のために、少人数のグループで音楽の知識を生かした保育を実践するための基礎を学修するための指導を行った。実践法の授業では、少人数のグループ指導で行い、読譜の方法やリズムの取り方、また、視聴の方法についての指導を通じて、ピアノ演奏における読譜力の向上につなげた。授業の進度に沿って内容の確認を行い、自習用問題課題の配布等で理解を深めるようにした。其々のスキルに合わせて指導を行った。
-保育表現技術(音楽2)-	平成 29～ 令和元年度 各 9 月～ 翌年 1 月、 4 月～8 月	保育表現技術(音楽1)で習得した基礎的な知識と技術をもとに、保育に欠かすことのできない子どもの歌の歌唱について、正しい発声法、伴奏法、子どもの歌の弾き歌いの個別指導の授業を行い、保育現場での音楽的技術と表現の実践力と応用力の向上に努めた。個別指導の他に声楽の授業のグループ指導を行った。
-歌とピアノの技術-	令和元年度～令和3 年度 各 4 月～8 月、各 9 月 ～1 月	保育内容の理解と方法(音楽)で修得した基礎的な知識とピアノ技能をもとに、保育内容で欠かすことのできない子どもの歌の歌唱について、美しい声の歌い方、伴奏法、子どもの歌の弾き歌いの指導を行った。その中でも子どもが子どもの歌を楽しめるような指導法を修得させるために、声楽の授業のグループ指導を行った。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
-保育表現技術(音楽3)-	平成 29～ 令和元年度 各 4月～8 月	1年次の「保育表現技術(音楽1、2)」で習得したピアノ演奏と歌唱の技術のさらなる向上のために、弾き歌いやピアノ演奏法の個別指導を行った。実習や採用試験に伴う音楽的な課題や、受講学生それぞれの希望する内容に応じて指導を行った。
-子どもの遊びと音楽-	令和2年度 ～令和3年 度 各 4月～8 月	保育内容の理解と方法(音楽)と、歌とピアノの技術で修得したピアノ演奏と、子どもの歌の歌唱技術と知識をもって、子どもの遊びを通して音楽を指導できるような方法、知識や技術について、実践を想定して指導を行った。
-保育内容演習(表現A)-	平成 29～ 令和元年度 各 9月～ 翌年1月	5領域における保育内容「表現」を学ぶために、子どもたちの育ちと各領域の関係をつなげながら、保育現場で役立つ子どもたちの身体を使った音楽表現の指導法を、ボディーパーカッション、リミック、劇あそびについて、実践を交えて授業を行った。グループ活動では、音楽表現の即時的な実践力を身に付けるために、幼児が楽しく理解できる内容で創作オペレッタの脚本、挿入曲、リミック、ダンス、背景などの大道具、衣装、小道具の制作の指導を行った。また、歌唱法、編曲法を指導し、発表させた。
-保育内容演習(表現2)-	平成2年度 ～令和3年 度 9月～1月	領域における保育内容「表現」を学ぶために、子どもたちの育ちと各領域の関係をつなげながら、保育現場で役立つ子どもたちの身体を使った音楽表現の指導法を、ボディーパーカッション、リミック、劇あそびについて、実践を交えて授業を行った。また、幼児の1年の活動計画を想定させ、その活動からオペレッタの創作台本作りと、制作物、工夫点、留意点を発表させ、卒業に役立つ実践力を養わせた。
-総合表現演習	平成 30年 度 ～令和 3年度 9月～1月	5 領域「表現」に関わる表現について、造形分野と音楽分野を担当する教員5名で授業を担当し授業を行った。子どもの表現について、絵本や造形作品と音との関係、また、身体表現と音の表現のといった総合的な視点から子どもの豊かな感性と表現について考えさせ、学生自身の感性や表現力について、技術の向上を図る授業を展開した。
-保育者養成基礎講座	平成 29～ 令和2年度 4月～8月	保育者になるための必要な資質について考えさせ、学生一人一人に合せた指導を行った。
-保育者養成発展講座	平成 29～ 令和3年度 4月～8月	保育所実習に向けた学生の相談に対応し、保育者になるための就職に向けた活動について、小論文を取り入れ指導を行った。学生が目指す保育者像について考えさせ、保育者になるための各自の課題について考えさせた。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
-保育者養成ゼミ3 実践講座	平成 29～ 30 年度 各 9 月～ 翌年 3 月	教育実習、保育所実習等の個別相談、また、進路に向けた相談・指導を行った。保育士・幼稚園教諭採用試験に向けた取り組みとして、面接指導、就職試験対策、履歴書指導等を行い、学生が希望する職が得られるようにケアを行った。
-保育者養成実践講座-	令和元年度～令和3年度 各 4 月～8 月	教育実習、保育所実習等の個別相談、また、進路に向けた相談・指導を行った。保育士・幼稚園教諭採用試験に向けた取り組みとして、面接指導、就職試験対策、履歴書指導等を行い、学生が希望する職が得られるようにケアを行った。
「教育実習指導」	平成 29～ 令和3年度 各 9 月～ 翌年 1 月	2 年次 5 月～6 月にかけて 4 週間実施される教育実習に向けた指導を行った。活動に向けた指導案作成について指導を行い、指導案作成と、学生相互による指導案の確認を行わせ、自らの学びに繋げさせる授業を展開した。
家政学部 栄養・環境・家政経済専攻の学生のための授業 -音楽-	平成 29 年 度 9 月～翌年 1 月	家政学部リベラルの教科の中で、「音楽」について、西洋音楽史と日本音楽史の両方を時代の流れや思想、風俗、宗教より多角的に比較しながら、芸術としての音楽の本質を受け止められる感性を育む力を養うための授業で視聴覚機材を使用して講義を行った。
尾張旭女声コーラスの合唱指導	平成 29 年 4 月～令和 4 年 3 月	歌唱する喜びを実感し、歌唱することにより豊かな生活を送ることを目的とした地域貢献のために、毎週 2 時間の指導を行い、尾張旭市主催の合唱祭や地域の生涯学習の場としての地域活動のサポートを行った。
名古屋市瑞穂児童館・名古屋女子大学総合科学研究所共催地域貢献活動 「みんなでメリー・クリスマス！」器楽合奏・創作の劇指導	平成 29 年 ～令和 3 年 各 12 月に開催	1・2 年生保育学科の学生によるクリスマスのボランティア活動の指導を行った。クリスマス・ソングをハンドベルや幼児が楽しめる楽器を中心にアンサンブルの編曲を行い、学生の卒後のスキルに繋がる学びを提供した。
名古屋市瑞穂児童館講座「おかあさんやおとうさんといっしょに歌で遊びましょう！」読み聞かせ、手遊び指導	平成 30 年 10 月 6 日	開かれた地域貢献事業として、瑞穂児童館にて乳幼児と保護者を対象としたわらべ歌で遊ぶ講座を行った。父親、母親が揃って参加できる乳幼児を対象とした講座は数が少なく、喜ばれた。参加した 1 年生の学生も、実際に保護者と乳幼児と一緒にふれあう機会は殆ど経験が無かったので、大変、良い機会となり、子どもに触れる良い経験となった。
名古屋市瑞穂児童館・名古屋女子大学総合科学研究所共催地域貢献活動 「みんなでメリー・クリスマス！」器楽合奏・創作の劇、音楽あそび指導	平成 30 年 ～令和 3 年 各 12 月	1・2 年生保育学科の学生によるクリスマスのボランティア活動の指導を行った。クリスマス・ソングをハンドベルや幼児が楽しめる楽器を中心にアンサンブルの編曲を行い、学生の学びを広げた。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
名古屋市瑞穂区役所「さくらひろば」創作オペレッタ指導、手あそび指導	平成 31 年 度～令和 3 年、各 2 月	2 年生後期「保育内容演習(表現 A)」の授業で発表した創作オペレッタより、子どもの栄養や保健に関連した演目を選び、「さくらひろば」にて再演を行った。2 度目と言うことで、更に発表の工夫や表現力に磨きが増し、深い学びが行えた。1 年生も、実習を前に手遊びの発表を行うことができ、実際の子どもの前に立って保育をするということの練習になった。

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
著 書	・はじめに、第 2 部 子どもの音楽を指導するための基礎知識 第 1 章 子どもの豊かな感性を育むための音楽表現 第 1 節 子どもの発達と音楽表現の関わり 第 2 節 子どもの発達過程と音楽表現の知識 第 3 節 子どもの理解と子どもの感性	共	平成 29 年 4 月 3 日	西村印刷/『音楽表現の指導法—理論と実践の統合—理論編』名古屋女子大学短期大学部保育学科	河合玲子 はじめに pp.66-71
	・第 4 部 環境と遊びを通した総合的な指導法 第 6 章 表現 第 1 節 音楽表現:子どもの心に寄り添う指導法と保育者の役割	共	平成 30 年 2 月 28 日	鳴海出版/『未来を見据えた保育者をめざして』名古屋女子大学短期大学部保育学科	白石朝子、河合玲子、村松麻衣 pp.174-182
	・音楽表現	共	平成 30 年 3 月 9 日	ブラザー印刷/『保育者・教育者のための総合表現指導の方法と技術のワークブック』名古屋女子大学 総合科学研究所	河合玲子、白石朝子 pp.音 1～音 13
	・第 2 部第 2 章子どもの豊かな感性を育む音楽表現、第 3 部これからの教育・保育に必要な音楽表現の知識と実践法、おわりにかえて:子どもの豊かな表現と遊び	共	平成 30 年 4 月 3 日	西村印刷/『これからの保育者・教育者のために 子ども理解と音楽表現の指導法—理論と実践の統合—』名古屋女子大学短期大学部保育学科	河合玲子、pp.77-82、92、100、102、103、105
	・日本語唱法の研究—鼻濁音 I— 日本語唱法の研究—鼻濁音 II—	共	平成 30 年 9 月 30 日	論説資料保存会/『日本語学論説資料 第 53 号 第四分冊(文章・文体・音声・音韻・方言)、二 音声・音韻』国立国語研究所	河合玲子、pp464-476

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単・共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
著 書	・ワークブック 音について考えよう①②	共	平成 31 年 3 月 5 日	ブラザー印刷/『子ども遊びを広げる保育内容 領域 表現の方法と技術ワークブック』 名古屋女子大学 総合 科学研究所	河合玲子、白石朝子、松田ほなみ、山本麻美、神崎奈奈、伊藤理絵 pp5-8
論 文	音楽遊びを通した子どもの豊かな表現の可能性についての一考察-幼児期の終わりまでに育ってほしい 10 の姿に着目して-	共	平成 30 年 3 月	名古屋女子大学/名古屋女子大学紀要第 64 号人文社会編	河合玲子、安藤恭子、濱野織、鈴木彩、井上めぐみ、天野久美、阿部多香子 pp.347-360
	領域「表現」において子どものことば遊びから育まれる豊かな音楽表現の一考察	共	平成 31 年 3 月	名古屋女子大学/名古屋女子大学紀要第 65 号人文社会編	河合玲子、阿部多香子、安藤恭子、濱野織、井上めぐみ、鈴木彩、天野久美 pp.215-228
	子どもの表現と創造性を育むアート教育の指導法の開発	共	令和元年 5 月	名古屋女子大学/総合科学研究第 13 号	松田ほなみ、河合玲子、神崎奈奈、白石朝子、山本麻美、伊藤理絵 pp.59-66
	子どもの歌の歌唱表現の方法についての一考察-保育者を目指す学生の視点に着目して-	単	令和 2 年 3 月	名古屋女子大学/名古屋女子大学紀要第 66 号人文社会編	河合玲子、pp.175-188
	戦時中における女子学生の表現活動-女学生の情操教育に着目して-	単	令和 2 年 5 月	名古屋女子大学/総合科学研究第 14 号	河合玲子、pp. 15-27
子どもの表現と創造性を育むアート教育の指導法Ⅱ	共	令和 2 年 5 月	名古屋女子大学/総合科学研究第 14 号	松田ほなみ、河合玲子、神崎奈奈、白石朝子、山本麻美、伊藤理絵 pp.97-106	
報 告	戦時中における女子学生の表現活動-女学生の情操教育について ①当時の状況-	単	平成 29 年 5 月	名古屋女子大学/総合科学研究第 11 号	河合玲子 pp. 170
	戦時中における女子学生の表現活動-女学生の情操教育について ②教育の中核・終身-	単	平成 30 年 5 月	名古屋女子大学/総合科学研究第 12 号	河合玲子 pp. 29
	子どもの表現と創造性を育むアート教育の指導法の開発	共	平成 30 年 5 月	名古屋女子大学/総合科学研究第 12 号	松田ほなみ、河合玲子、神崎奈奈、白石朝子、山本麻美、伊藤理絵 pp.
	戦時中における女子学生の表現活動-女学生の情操教育について③『會誌』と『春嵐』をもとに-	単	令和元年 5 月	名古屋女子大学/総合科学研究第 13 号	河合 玲子 pp. 79

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単・共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
報 告	子どもの表現と創造性を育むア ート教育の指導法Ⅱ	共	令和元年 5月	名古屋女子大学／総 合科学研究第13号	松田ほなみ、 <u>河合玲子</u> 、神崎 奈奈、白石朝子、山本麻美、 伊藤理絵 pp. 95-96
	女学生の情操教育と表現活動 について-戦後から高度経済成 長期に着目して-	単	令和2年 5月	名古屋女子大学／総 合科学研究第14号	<u>河合玲子</u> pp. 57
	高度経済成長期におけるピアノ の大衆化と音楽教育	単	令和3年 5月	名古屋女子大学／総 合科学研究第15号	<u>河合玲子</u> pp. 39
資 料	音楽表現における保育内容の 傾向についての一考察-学生 の指導案作成に着目して-	単	平成30年 3月	名古屋女子大学／名 古屋女子大学紀要第 63号人文社会編	<u>河合玲子</u> pp.481-492
学会発表	全国大学音楽教育学会 「本居長世の童謡における叙情 性について-野口雨情の作品 より-」(演奏発表)	共	平成30年 8月4日	全国大学音楽教育学 会主催:中部地区前期 研究大会／大会要旨	長世と野口との関係と作品と の関連性から二人による初期 の童謡作品「葱坊主」「十五夜 お月さん」「七つの子」「青い お目の人形」「赤い靴」「俵は ごろごろ」についての研究を 行い、本学平澤節子准教授 にピアノ伴奏を依頼し、演奏 を行った。
	全国大学音楽教育学会 「読譜理解への試み-拍を意識 したリズムの捉え方に注目して -」(口頭発表)	単	同上	同上	平成30年度「保育表現技術 (音楽1)」で取り組んだ読譜 理解の向上に向けた指導の 中で、拍子とリズムの記譜法 から視覚的観点からと聴覚的 観点から言葉のリズムに結び 付けて取り組んだ学習成果に ついて発表した。
	全国大学音楽教育学会 「行事に関する教材研究Ⅰ-卒 園式で歌われる「子どもの歌」に 注目して-」(演奏発表)	共	平成31年 3月9日	全国大学音楽教育学 会主催:中部地区後期 研究大会／大会要旨	卒園式で歌われる人気の「子 どもの歌」より、最新の「ありが どう ころをこめて」から「さよ なら ぼくたちのほいくえん(よ うちえん)」、時代を越えて愛 唱されている「思い出のアル バム」「そつえんしきのうた」の 研究を行い、本学村松麻衣助 教にピアノ伴奏を依頼し、演 奏を行った。

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単・共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	全国大学音楽教育学会 「行事に関する教材研究Ⅱーオリジナル楽譜から読み解く作品の意図に注目してー」 (口頭発表)	単	平成 31 年 3 月 9 日	全国大学音楽教育学会主催:中部地区後期研究大会/大会要旨	卒園式で歌われる人気の「子どもの歌」の調査を行い、時代の変遷について研究の発表を行った。また、広く出版されている作品とオリジナルの楽譜との比較を行い、作品に対する作曲者の意図についての研究発表を行った。
	日本保育学会 「音の想像力と創造性に着目して」(ポスター発表)	単	令和 2 年 5 月 17 日	日本保育学会主催:第 73 回大会/大会要旨 pp.1347-1348	歌詞に対する日本語のイメージを持つことで、学生自身の感性に響かせ、音程に対するエネルギーと、リズム拍における音楽の流れから、学生が豊かな表現で歌唱できるように試みた指導の結果について研究発表を行った。
	日本学校音楽教育実践学会 「ICT を用いた子どもの歌の指導とその研究」(口頭発表)	単	令和 3 年 8 月 21 日	日本学校音楽教育実践学会主催:第 26 回大会/大会自由研究要旨集録 CDROM2-7-4	コロナ禍のため、対面で指導を行っていた歌唱法の授業を、ICT を活用したオンデマンドにより指導を行うことで、学生の修学度と、浮上する問題点について、研究発表を行った。
演奏会	尾張旭女声コーラス 介護付き老人ホームユアアイ・デイサービスフローラ施設 慰問演奏会 I. 日本の四季のメドレー(三善昭編曲) II. おてもやん(熊本民謡) III. 見上げてごらん(いずみたく作曲) IV. 新しい世界(A.メンケン作曲) V. スーパーフラジリティックエキスピアリドーシャス VI. 四季の歌(荒木とよひさ作詞作曲) VII. 花は咲く(岩井俊二作詞・菅野よう子作曲・辻井伸行編曲) アンコール. 花(滝廉太郎作曲)	共	平成 29 年 6 月 28 日	介護付き老人ホームユアアイ・デイサービスフローラ主催;施設内ホール	音楽監督&指揮: <u>河合玲子</u> ピアノ:石川彩子、合唱:尾張旭女声コーラス

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
演奏会	名古屋オペラ協会 ＜気ままにコンサート vol.3＞～ ああ 夏休み編～ ＜独唱＞演奏 『雨情民謡集』(野口雨情作詞・ 山田耕筰作曲)より Ⅰ. 捨てた葱 Ⅱ. 二十三夜 Ⅲ. 紅殻とんぼ ＜重唱＞演奏 夏のメドレー	共	平成 29 年 8 月 23 日	名古屋オペラ協会主 催;名古屋市熱田文化 小劇場	独唱&重唱: <u>河合玲子</u> ピアノ:重左恵里
	守山ランチコンサート vol.13 ピアノと歌で紡ぐ秋の名曲コン サート(デュオ・コンサート) ＜独唱＞ Ⅰ. リディア Ⅱ. 秋(フォーレ) Ⅲ. ちいさい秋みつけた Ⅳ. さわると秋がさびしがる (サトウハチロー作詞、中田喜直 作曲)Ⅴ. 鐘が鳴ります Ⅵ. か やの木山のⅦ. この道(北原白 秋作詞、山田耕筰作曲) アンコール:まっかな秋	共	平成 29 年 9 月 27 日	名古屋市守山文化小 劇場主催/守山文化 小劇場ホール	独唱: <u>河合玲子</u> ピアノ:堀夏紀
	尾張旭市市民音楽祭 第 36 回国民文化祭・あいち 2017 尾張旭市民文化祭 Ⅰ. ドレミの歌(R.ロジャー作曲) 二部合唱のための 6 つのソング より(信長貴富作曲) Ⅱ. 空の端っこ Ⅲ. 雑草 Ⅳ. うたうたう	共	平成 29 年 11 月 5 日	尾張旭市主催;第 36 回尾張旭市民音楽祭 (尾張旭文化会館 大 ホール)	合唱指揮: <u>河合玲子</u> ピアノ:石川彩子、合唱:尾張 旭女声コーラス
	＜独唱＞演奏 たき火(巽聖歌作詞、渡辺茂作 曲)ペチカ(北原白秋作詞、山 田耕筰作曲)	単	平成 29 年 11 月 18 日	霜平恵美子ピアノ発表 会;賛助出演(半田市・ グレンコー)	独唱: <u>河合玲子</u> ピアノ:霜平恵美子
	尾張旭市公民館まつり Ⅰ. 行方(信長貴富作曲) Ⅱ. 翼をください(信長貴富編曲 作曲)Ⅲ. 虹と雪のバラード(信 長貴富編曲)	共	平成 30 年 3 月 4 日	尾張旭市主催/第 33 回尾張旭市生涯学習 フェスティバル・公民館 まつり(尾張旭市文化 会館・あさひのホール)	合唱指揮: <u>河合玲子</u> ピアノ:石川彩子、合唱:尾張 旭女声コーラス

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単・共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
演奏会	河合玲子・石川彩子・尾張旭女 声コーラス なかよしコンサート <合唱指揮> Ⅰ. きみ歌えよ(谷川俊太郎作 詞/、信長貴富作曲) Ⅱ. その ひとがうたうとき(谷川俊太郎作 詞、木下牧子作曲)	共	平成 30 年 9 月 5 日	尾張旭女声コーラス主 催/ヒロエホール	合唱指揮: <u>河合玲子</u> 、ピアノ: 石川彩子、合唱:尾張旭女声 コーラス
	<独唱> Ⅰ. ひそやかに(P. ヴェルレー ヌ詩、フォーレ作曲) Ⅱ. 牧人 たち(G. ダンスンツィオ詩、I. ピ ッツェッティ作曲) Ⅲ. 待ちぼう け(北原白秋詩、山田耕筰作 曲) Ⅳ. 浜辺の歌(林古径詩、 成田為三作曲) Ⅴ. 椰子の実 島崎藤村詩、大中寅二作曲 (アンコール) 花の街(江間章子作詞、團伊玖 磨作曲)	単		同上	独唱; <u>河合玲子</u> 、ピアノ:石川 彩子
	名古屋オペラ協会創立 35 周年 記念公演 オペラ「王子とこじ き」原作:M.トウェイン、台本:廣 澤敦子、作曲:河出智希 指揮:暮らし竜也、演出・美術: 池山奈都子、管弦楽:愛知室内 オーケストラ	共	平成 30 年 11 月 24 日 昼の部	名古屋オペラ協会主 催:日本オペラシリー ズNo.26 公演/名古屋 市芸術創造センター	エリザベス姫: <u>河合玲子</u>
	名古屋オペラ協会創立 35 周年 記念公演 オペラ「王子とこじ き」原作:M.トウェイン、台本:廣 澤敦子、作曲:河出智希 指揮:暮らし竜也、演出・美術: 池山奈都子、管弦楽:愛知室内 オーケストラ	共	平成 30 年 11 月 24 日 夜の部	名古屋オペラ協会主 催:日本オペラシリー ズNo.26 公演/名古屋 市芸術創造センター	市民の女、貴族の女役: <u>河合 玲子</u>
	同上	共	平成 30 年 11 月 25 日 午前の部	同上	市民の女、貴族の女役: <u>河合 玲子</u>
同上	共	平成 30 年 11 月 25 日 午後の部	同上	エリザベス姫: <u>河合玲子</u>	

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
演奏会	こすもす会初生け会祝賀演奏 会—歌曲とピアノの宴 ＜独唱＞ Ⅰ. 花の街(江間章子作詞、團 伊玖磨作曲)Ⅱ. やわらかに柳 あおめる(室生犀星作詞、越口 辰之助作曲)Ⅲ. バラが咲いた (浜口庫之助作詞作曲)Ⅳ. す みれの花咲く頃(白井鐵造日本 語歌詞、F.デーレ作曲)、Ⅴ. 見 上げてごらん(永六輔作詞、い ずみたく作曲)	共	平成 31 年 1 月 13 日	こすもす会主催／第 20 回初生け会(名古 屋・ウェスティン名古屋 キャッスル 天守の間)	独唱: <u>河合玲子</u> 、ピアノ:堀綾 子
	＜ハンドベル演奏＞ Ⅰ. 「四季」より春(ヴィバルディ 作曲)Ⅱ. 菩提樹(シューベルト 作曲)Ⅲ. 野ばら(シューベルト 作曲)Ⅳ. 雨にぬれても(B. バ カラック作曲)Ⅴ. バラが咲いた (浜口庫之助作曲)Ⅵ. 踊るポン ポコリン(牧原敬之作曲)	共	平成 31 年 1 月 13 日	同上	ハンドベル: <u>河合玲子</u> 、堀綾 子、鬼頭真知子、松井真弓
	＜独唱＞ Ⅰ 見上げてごらん夜の星を Ⅱ. すみれの花咲く頃	共	平成 31 年 2 月 14 日	瑞穂区役所主催／瑞 穂区街角コンサート (本学 越原記念館)	独唱: <u>河合玲子</u> 、ピアノ:白石 朝子
	＜独唱＞ Ⅰ. バラが咲いた Ⅱ. ひな祭り Ⅲ. 早春譜 Ⅳ. ふるさと	共	平成 31 年 2 月 27 日	熱田リハビリテーション 病院主催／ひな祭りコ ンサート	独唱: <u>河合玲子</u> 、ピアノ:鬼頭 久美子
	尾張旭市公民館まつり Ⅰ. 北の国から(さだまさし作曲 松下耕編曲) Ⅱ. きみ歌えよ(谷川俊太郎作 詞、信長貴富作曲)Ⅲ. ぜんぶ (さくらももこ作詞、相澤直人作 曲)Ⅳ. 踊るポンポコリン(さくら ももこ作詞、織田哲郎作曲)	共	平成 31 年 3 月 2 日	尾張旭市主催／第 34 回尾張旭市生涯学習 フェスティバル・公民館 まつり(尾張旭市中央 公民館3階301会議 室)	合唱指揮: <u>河合玲子</u> ピアノ:天野雅子、合唱:尾張 旭女声コーラス
尾張旭市市民音楽祭 第 37 回国民文化祭・あいち 2018 尾張旭市民文化祭 Ⅰ. きみ、歌えよ(信長貴富作 曲) Ⅱ. 『愛する歌』より「海と涙と私 と」	共	令和元年 11 月 10 日	尾張旭市主催;第 37 回尾張旭市民音楽祭 (尾張旭文化会館 大 ホール)	合唱指揮: <u>河合玲子</u> 、鍵盤ハ ーモニカ演奏: <u>河合玲子</u> ピアノ:天野雅子、合唱:尾張 旭女声コーラス	

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考		
演奏会	Ⅲ.『記憶のパストラル』より「フェスティバル木曾節」(三浦真理作曲)	共	令和2年 1月17日	名古屋オペラ協会主催/電気文化会館ザ・コンサートホール	独唱&アンサンブル: <u>河合玲子</u> 、内田由美子、小原恒久 ピアノ:重左恵理		
	名古屋オペラ協会 & 名古屋市文化事業団、名古屋子どものための巡回劇場 原作:L.F.Buscaglia、 脚本・音楽:桃井聖司 音楽劇『葉っぱのフレディ』				令和2年 8月6日 (配信: 10月4日 ~令和4 年1月11 日)	名古屋オペラ協会、名古屋市、名古屋市文化振興事業団、名フィル、愛知児童・青年舞台芸術協会主催:名古屋市西文化小劇場(名古屋市文化振興事業団HP;YouTube配信)	フレディ:菊池僚子、ダニエル:山田弘子、クレア:東えり、アルフレッド:伊藤美佳子、ベン:張聖香、 <u>小鳥&ナレーター</u> : <u>河合玲子</u> ピアノ:池原陽子
	名古屋オペラ協会 & 名古屋市文化事業団、名古屋子どものための巡回劇場 原作:グリム童話 作曲:E.フンパーディング 歌劇『ヘンゼルとグレーテル』オペラ・ダイジェスト版				令和3年 8月13日 (配信: 9月17日 ~令和4 年1月10 日)	名古屋オペラ協会、名古屋市、名古屋市文化振興事業団、名フィル、愛知児童・青年舞台芸術協会主催:名古屋市名東文化小劇場(名古屋市文化振興事業団HP;YouTube配信)	ヘンゼル:田中由衣、グレーテル:福井友香、お母さん:近藤加奈子、魔女:長川慶、 <u>眠りの精&ナレーター</u> : <u>河合玲子</u> ピアノ:池原陽子
	尾張旭市市民音楽祭 第38回国民文化祭・あいち 2021尾張旭市市民文化祭 Ⅰ. 團伊玖磨「花の街」 Ⅱ. 八州秀章「さくら貝の歌」 Ⅲ. 米山正夫「365歩のマーチ」 Ⅳ. 古関裕而作曲「栄冠は君に輝く」 Ⅴ. 岡野貞一「ふるさと」				共	11月7日	尾張旭市主催;第39回尾張旭市市民音楽祭(尾張旭文化会館 大ホール)
(その他) 資格取得	リトミック1歳児指導資格認定(step1)取得		平成29年 4月1日	リトミック研究センター	<u>河合玲子</u>		